

令和6年第3回江戸川区議会定例会一般質問発言事項

5 小俣則子議員

1 「2100年に向けた江戸川区の考え」への意見募集について

- (1) 2100年に向けて見直すとしている「高福祉」とは何か、また、地方自治法に示されている地方自治体の役割「住民の福祉の増進」の認識について
- (2) 区民の意見募集について、ワークショップ、タウンミーティングなど意見交換の場を持ち、全区民的な議論を尽くし、区の方針や具体的な取組みなど慎重に判断すべき
- (3) 「区民アンケート」について、子どもたちにはどのように説明するのか、アンケートの内容は、3択だけでなく「その他」などの項目を増やすべきではないか

2 命を守る災害対策について

(1) 災害時の情報発信と災害に対する意識啓発について

- ① やさしい日本語をはじめ、専門用語でない表現の工夫や簡潔にすること、及びスマホの使用が難しい高齢者や障害者に対する、自動起動式防災ラジオなどの貸与や購入時の補助について
- ② 震災対策をコンパクトにまとめたパンフなど全世帯への配布について
- ③ 防災について、身近な所で体験しながら学ぶ場として、防災センターや常設の啓発施設設置について

(2) 一括遮断型の感震ブレーカーの普及について

(3) 災害時に避難行動などの支援が必要な区民について

- ① 避難行動要支援者の個別計画の進捗状況と今後の見通しについて

② 「マモルくん」を利用している区民の災害時の安否確認や支援について

(4) 命を守る耐震化、及び液状化対策について

① 耐震化事業の選択肢として、耐震シェルター設置助成を入れること

② 液状化対策の地盤調査助成、液状化判定調査者派遣や液状化対策助成について